



市川市立妙典中学校だより 11月号

息吹 07



学校教育目標 未来を拓く妙典中学生 ～明るく・正しく・美しく～

〇ふれあいを大切にする生徒 〇進んで学ぶ生徒 〇頑張りぬく生徒

令和7年11月4日

表題「息吹」は、妙典中校歌、2番の歌詞「♪～世界の息吹うけとめて、生きる力を身につけん～♪」から付けました。「07」は令和7年度を表しています。生きる力を身に付け、未来を拓く妙典中学生の育成を目指します。

ここ最近、朝晩の冷え込みが強くなり、昼間との寒暖差も大きくなりました。インフルエンザも例年より早く流行しているようです。手洗い、うがいの励行、規則正しい生活を心がけ、各自で体調管理に努めてください。11月は、3年生にとっては進路選択に向けて、1、2年生にとっては2学期の「まとめ」となる定期試験があります。1学期や9月に行われた中間試験の反省を生かして、計画的に試験勉強に取り組みしましょう。



## 創立40周年記念式典 令和7年度 合唱祭

10月17日（金）、市川市文化会館にて「創立40周年記念式典」並びに「令和7年度 合唱祭」が開催されました。

### 【創立40周年記念式典】

昭和61年度に市川市で16番目の中学校として開校した妙典中。開校当初は入船に建てられた2階建校舎でしたが、2年後の昭和63年度より、現在の校舎での生活が始まりました。

開校から40年、妙典地区の街並みは年々発展し、地域の方々の結びつきが強い地区となっています。そのような環境の中、常に保護者や地域の方々から頂戴する本校教育活動に対しての温かなご支援、ご協力を原動力に、教育活動を行ってまいりました。

学校教育目標「未来を拓く妙典中学生～明るく・正しく・美しく～」及び目指す生徒像の「ふれあいを大切にする生徒、進んで学ぶ生徒、頑張りぬく生徒」は創立当初より継承されています。40年間の良き伝統を継承しつつ、予測困難な時代にあって、主体的に人生を切り拓く事ができる妙典中学生を育成する事ができるよう、教職員一同、家庭、地域の方々と手を携えながらこれからも全力を尽くしてまいりますので、今後とも変わらぬご支援のほど、お願いいたします。

《航空写真》



### 【令和7年度 合唱祭】

2学期中間試験明けの9月末から本格的に合唱練習が始まりました。本番までの約3週間の、様々な音色とともに、「優しい歌声」、「力強い歌声」、「温かい歌声」…、各クラス色とりどりの歌声が校舎内に毎日響いていました。あわせて、「絶対に金賞を獲るんだ!!」というクラスの熱気も感じられ、各クラス、そして一人一人が合唱祭に向けて、一生懸命練習に励んでいました。



そして迎えた本番…1年生は、文化会館の大ホールで初めて歌う緊張感を感じながらも、1年生らしい元気いっぱいの歌声を響かせてくれました。

2年生は、4月からの約半年の間に体育祭や校外学習等を通じて徐々に育んできたクラスの絆をもとに、昨年の経験を生かしながら堂々とした姿で合唱を披露してくれました。

そして、中学校生活最後の合唱祭に臨んだ3年生。2年間、苦楽を共にしてきた仲間たちとともに、どのクラスも悔いの残らないよう全力を出し切りました。3年生の感動的な歌声と立派な姿勢は、後輩たちにも良き「伝統」として次年度にも引き継がれていくことでしょう。

最後に、この素晴らしい合唱祭の準備・運営に携わってくれた合唱祭実行委員の皆さん、本当にありがとうございました。そして、お疲れさまでした！



《最優秀賞》3年6組

《特別賞》みのり学級

《3年生》金賞・・・3年6組、3年7組

《2年生》金賞・・・2年5組

《1年生》金賞・・・1年5組、1年7組

《めくり賞》3年7組 2年1組 1年6組

## 生徒会役員選挙

10月2日（木）、生徒会役員選挙が行われました。その後の補欠選挙と合わせて、9名の新しい生徒会本部役員が全校生徒の信任を得ました。

選挙における立会演説会の中では、これまでの先輩方が築き上げていた良き伝統を引き継ぎつつ、妙典中を生徒一人一人にとってより良い学校にしていこうための強い決意と熱い思いを語ってくれました。全校生徒の皆さんも、これからの妙典中を「自分事」として捉え、新生徒会本部役員の活動に惜しみない協力をし、生徒全員でより良い妙典中を創り上げていきましょう。

## 令和7年度ヘルシースクール講演会「安全講話」

10月1日（水）5校時、全校生徒を対象としたヘルシースクール講演会「安全講話」を開催しました。今年度は、6年前（2019年）の4月に当時小学校3年生だった次女・音織（ねおり）さんを交通事故で亡くされた安藤正恵様、ならびに行徳警察署の方々を講師としてお招きしました。事故は、朝の登校時に青信号の横断歩道を渡っていたところ、赤信号に気づかず直進してきた自動車にはねられ、尊い命を失くされたそうです。

ご講話の中で、安藤様から「交通事故は当事者を選ばない」「今できることは一人一人の『心がけ』」というお話がありました。歩行中、自転車乗車中において、「まずは自分自身が交通ルールをきちんと守る」こと徹底しましょう。それが、自分自身、そして他の人のかけがえのない「命を守る」第一歩です。

本校では、ホームページで毎日の学校の様子を紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

URL <https://ichikawa-school.ed.jp/myouden-chu/>

## 部活動 新人体育大会・コンクール等の記録

秋も大小さまざまな大会やコンクールが開催されています。これからの時期は部活動の活動時間が短くなります。だからこそ、効率のよい練習と集中力が必要です。また、冬はどの部活でも「基礎固め」の季節です。地道な練習こそ、真剣に取り組みましょう。

- ・陸上部 市川市・浦安市新人体育大会 共通女子 800m 第1位（県大会出場）  
共通女子 1500m 第1位（県大会出場）  
共通女子 4×100mR 第8位  
共通女子走高跳 第3位  
共通女子砲丸投 第1位（県大会出場）



- 市川・浦安支部中学校駅伝大会 女子総合 第4位（県大会出場）  
女子1区 区間賞

- ・剣道部 市川市・浦安市新人体育大会 女子団体 準優勝（県大会出場）  
男子団体 準優勝（県大会出場）  
船橋市秋季近隣大会 男子団体の部 第3位  
第71回市民スポーツ大会 女子団体の部 優勝  
女子個人の部 第3位



- ・女子ソフトテニス部 市川市・浦安市新人体育大会 女子個人 第5位（県大会出場）
- ・バドミントン部 市川市・浦安市新人体育大会 女子団体 準優勝（県大会出場）  
女子ダブルス 第3位（県大会出場）

- ・男子バレーボール部 市川市・浦安市新人体育大会 準優勝（県大会出場）
- ・市川市中学校英語発表会 1年暗唱の部 第6位  
スピーチの部 第2位



- ・市川市社会福祉協議会創立七十五周年記念社会福祉大会標語・ポスターコンクール

最優秀 及び 優秀

**県大会に出場する部活や団体戦がこれから行われる部活もあります。健闘を祈ります！**